

第5回東北スポーツマスターズ空手道競技大会実施要項（案）

（公財）全日本空手道連盟東北地区協議会

1 大会名 第5回東北スポーツマスターズ空手道競技大会

2 主催 （公財）全日本空手道連盟東北地区協議会

3 後援 （公財）全日本空手道連盟 岩手県空手道連盟

4 場所 岩手県営武道館
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ3-24-1
TEL 019-641-4577 FAX 019-641-4559

5 大会日程 平成30年 7月15日（日）選手受付11:30～12:00

予定時間	
12:00	審判・監督会議
12:15	開会式
12:40	競技開始
15:30	競技終了
15:40	閉会式
16:00	解散

6 種目/参加人員（参加年齢基準は〇〇歳以上〇〇歳未満）（年齢は平成30年4月1日現在）

種目	組手競技			形競技		
	1部 40~44	4部 55~59	7部 70以上	1部 40~49	4部 70以上	
選手	男子	2部 45~49	5部 60~64	男子	2部 50~59	
		3部 50~54	6部 65~69		3部 60~69	
		1部 35~39			1部 35~49	
	女子	2部 40~44		女子	2部 50以上	
		3部 45以上				
監督	若干名					
コーチ	若干名					

*各県の参加人数に制限はない。

- 7 競技規定
- (1) 競技は、（公財）全日本空手道連盟（以下、「全空連」と略記する）制定の《空手競技規定(平成30年4月1日改訂)》により実施する他、本要項の定めによる。競技の実施と運行の詳細は、当日審判長から通告する。
 - (2) 形競技
 - (ア) トーナメント方式とする。

- (イ) 勝敗は審判員 5 名の赤・青旗の多数決により決定する。
- (ウ) 1 回戦は全空連第 1 指定形。2 回戦第 2 指定形とする。
- (エ) 3 回戦以降は競技規定の得意形リストから選ぶものとする。但し、回戦毎に異なる形を行わなければならない。
- (オ) 敗者復活戦、3 位決定戦は行わない。
- (3) 組手競技
 - (ア) トーナメント方式とする。3 位決定戦は行わない。
 - (イ) 競技時間は 1 分 30 秒フルタイムとする。但し、参加人数と競技日程の関係で変更（短縮）せざるを得ない場合も想定されるので、その際は審判長から通告する。
 - (エ) 勝敗は、競技時間内に 6 ポイントを先取、又は競技終了時に得点の多い方の選手を勝ちとする。但し、競技時間終了時に同点の場合は、審判員の判定により勝敗を決する。
- (4) 安全具
 - (ア) 組手出場選手は、「全空連」検定（以下同じ）の安全具を装着すること。
ニュームホー・拳ホータ・コンビネーションキック（赤・青）・ボディプロテクター・セーフティカップ（男子のみ）。但しマウスピースの着用は任意とする。
- (5) 服装
 - (ア) 監督及びコーチは、全空連指定ジャージ又は清潔な白の空手衣を着用しなければならない。監督及びコーチは、身分を明らかにする腕章を着用すること。
 - (イ) 金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
 - (ウ) 選手は、「全空連」検定の青帯・赤帯を用意しそれぞれ着用すること。念のため主催者側でも予備は用意するが、多数に行きわたる数は準備できない。
 - (エ) 選手の胸マーク、袖の県名表示等は原則として規制しない。

- 8 表彰 (1) 各種目の第 1 位から 3 位まで賞状と副賞（メダル）を授与する。
- 9 審判員 (1) 大会審判団は、「全空連」公認審判員をもって次により編成する。
(2) 全国組手・地区組手・全国形・地区形審判員資格保持者。
- 10 安全対策 (1) 選手は、本大会前 1 週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
(2) 参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。
(3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了解ください。
(4) 監督、コーチ及び選手は、健康保険証を携行すること。
- 11 出場資格 (1) 監督、コーチ及び選手は、「全空連」の会員登録者であること。
(2) 出場選手は、各県連盟が選出した代表選手であること。
(3) 監督及びコーチは、各県連盟が選出した者であるとともに、(公財)日本体育協会公認空手道指導員以上、合わせて「全空連」公認地区審判員（組手だけで可）以上の有資格者であること。
(4) 監督・コーチは選手を兼ねることができる。

- 12 出場申込
- (1) 選手は、出場費として1種目3,000円とする。
 - (2) 別途定める出場申込書を提出すること（原則として、選手名簿等はエクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること）。
 - (3) 申込書の送付及び出場費送金先（口座）は次のとおり
 - (4) **県連事務局が取り纏め一括申込み。** *個人での申込みは受付しません
 - (5) 参加申込書関係送信先（下記の通り）

oda@sendai-johnan.ed.jp

〔大会事務局〕

〒982-0836 宮城県仙台市太白区八木山松波町5番1号
仙台城南高等学校内「第5回東北スポーツマスターズ空手道選手権大会」
事務局 織田 達哉 電話 022-305-2111 F A X 022-305-2114

〔出場費送金先（振込口座）〕

郵便振替	
口座番号	02230-0-82012
口座名義	全空連東北地区協議会

◆出場費は必ず都道府県連盟から一括して振り込むこと。

- 13 申込期限 平成30年6月10日（日）（期限厳守）
- 14 宿泊等
- (1) 宿泊・交通費等の経費は自己負担とする。
 - (2) 主催者側による宿泊斡旋は行わない。
- 15 その他
- (1) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。監督・コーチの変更も同様に認められない。
 - (2) 各コートの受付時間に間に合わない場合は、参加できないので注意すること。
 - (3) 当日は、大会会場の都合により練習会場の確保が出来ないので、前もって周知徹底してください。
 - (4) 参加各県は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。

以上